

報道資料

令和6年10月31日
こども家庭課 児童虐待対策係
担当：森田、伊藤
0742-27-8605(直通)
2883(内線)

県内全市町村実施

子どもたちの笑顔を守る

オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンを実施します

『189（いちはやく） 気づいてあげて そのサイン』

（令和6年度オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン標語）

県では、11月のオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンに合わせて、県民の皆様の児童虐待防止に対する意識を高めていただくため、市町村、警察その他関係機関と連携し、児童虐待防止の啓発活動を実施します。



オレンジリボンは子育てを温かく見守り、
子育てをお手伝いする意思のあることを示すマークです。
オレンジ色は、子どもたちの明るい未来を表しています。



◆県における取組◆

1. 県と関係機関による街頭啓発活動

日時：令和6年11月1日（金） 11時～12時
場所：近鉄奈良駅周辺（行基広場）
参加者：県、警察本部、奈良児童虐待防止ネットワーク「きずな」
奈良県里親会、里親センターなら
児童家庭支援センターてんり
内容：ポケットティッシュ、啓発リーフレットの配布



R5年度街頭啓発活動の様子
（近鉄奈良駅周辺）

2. その他の県の取組

- ・県民だより奈良11月号に児童虐待防止啓発の記事を掲載
- ・県庁正面玄関の総合案内にて啓発物品を配布
- ・啓発パネルの展示及び啓発物品の配布

企画展示名	期間	場所
～子どもたちの笑顔を守る～ オレンジリボン・里親推進キャンペーン	11月6日（水）から10日（日）	県立図書館情報館 セミナールーム前

- ・奈良マラソン2024EXPO会場内にて啓発パネルの展示及び啓発物品の配布

- ・県では、体罰等によらない子育てを社会全体で応援するため、「なら子育て応援団」（県内企業・店舗等が子育て家庭を応援する県の登録制度）登録店舗等に協力を呼びかけ、「ゆったり子育て」ステッカーを掲示していただいています。



◆県以外の取組◆

1. 市町村における取組

各市町村でオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンを実施

▼市町村の取組の一例（R5年度の様子）



【桜井市】
庁舎玄関エントランスにオレンジリボンツリーを設置



【大淀町】
庁舎前での街頭活動（啓発グッズの配布）



【五條市】
こども園での啓発グッズの配布

2. 県内大学における取組（奈良児童虐待防止ネットワーク「きずな」と連携して活動）

大学内に啓発物品等を配置し、学生や大学関係者に啓発

大学名	白鳳短期大学 奈良学園大学 奈良県立医科大学 奈良芸術短期大学 畿央大学 天理大学	奈良県立大学 帝塚山大学 奈良教育大学 奈良佐保短期大学 奈良女子大学 奈良大学
-----	--	---

◆奈良児童虐待防止ネットワーク「きずな」とは◆

子どもの養育、家族への援助に関わる関係者や保健・医療・福祉・教育・司法等の機関等の関係者が、虐待を受けている子どもの「いのちと人権」を守り、また、子育て中の親が虐待の加害者とならないように援助することを目的として、啓発活動等を行う民間団体です。

3. 県内企業における取組 県の「なら女性活躍推進倶楽部」×オレンジリボンキャンペーン

男女ともに働きがいを感じ、いきいきと働き続けることができる職場づくりを目指す「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業のうち、啓発バッジを身につけ営業を行うなど、企業内外にて独自の取組を実施します。

取組企業一覧	
株式会社COMARU 株式会社ファーマシー木のうた 山本松産業株式会社	大和リース株式会社 三井住友信託銀行 奈良西大寺支店



～オレンジリボン運動とは～

2004年、栃木県において、父親の友人から暴行を受けていた3歳と4歳の兄弟の様子に、コンビニの店長が気付き、警察に通報し一時保護されたにもかかわらず、その後関係機関による適切な措置がとられなかったため、後日さらに暴行を受け、橋の上から川に投げ込まれ、幼い命が奪われるという痛ましい事件が起こりました。

翌年、栃木県の団体「カンガルーOYAMA」が二度とこのような事件が起こらないよう願いを込め、児童虐待防止を目指す運動として開始したのが、オレンジリボン運動です。